

運送業界の健康支援を生きがいに



コロナウイルスが蔓延して重症者が急増しています。著名人の死亡者も出て、コロナは怖いという認識がやっと浸透してきたように思います。それでも、家にいたらストレスが溜まると外出する人もいて、ハラハラさせられます。一日も早い終息のためには、さらにもう一息、辛抱ですね。

■パルスオキシメータとコロナ治療

コロナウイルスによる医療崩壊も懸念される中、今注目されているのが、パルスオキシメータという医療機器です。当法人では血中酸素濃度と心拍数を測定し、専門医が睡眠時無呼吸症候群(SAS)を判定するために使用していますが、コロナウイルス患者へは、肺に送られている酸素

179 SASとタバコと新型コロナウイルス

の状態をチェックするために使用されています。特に入院患者など重症者に使用されるため、メーカーでは、「現在はコロナ治療として医療機関で不可欠な医療機器であるため、決して個人で購入しないでください」と、緊急メッセージを出しています。

■SASとコロナ

持病十高齡がコロナのハイリスクであることは、すでにご存じのことと思います。そして、良質睡眠などの生活習慣に注意することが、コロナ対策に繋がるとされていますが、睡眠中の酸素不足により、免疫力や抵抗力を低下させるSASの放置は、そういう意味でもコロナのハイリスク要因とも言えます。この機会に、パルスオキシメータで測定する睡眠時無呼吸症候群という病気を再認識いただける機会になればと思います。

■タバコとコロナ

喫煙者が新型コロナウイルスに感染すると重症化する恐れが高まるとして、世界保健機関(WHO)や日本禁煙学会などが禁煙を呼び掛けている。4月号の本連載では、トラックドライバーの喫煙率が全国平均の約2倍の57%である旨について触れました。この機会に、禁煙にチャレンジされてはいかがでしょうか。

の状態でチェックするために使用されています。特に入院患者など重症者に使用されるため、メーカーでは、「現在はコロナ治療として医療機関で不可欠な医療機器であるため、決して個人で購入しないでください」と、緊急メッセージを出しています。

■SASとコロナ

持病十高齡がコロナのハイリスクであることは、すでにご存じのことと思います。そして、良質睡眠などの生活習慣に注意することが、コロナ対策に繋がるとされていますが、睡眠中の酸素不足により、免疫力や抵抗力を低下させるSASの放置は、そういう意味でもコロナのハイリスク要因とも言えます。この機会に、パルスオキシメータで測定する睡眠時無呼吸症候群という病気を再認識いただける機会になればと思います。

■タバコとコロナ

喫煙者が新型コロナウイルスに感染すると重症化する恐れが高まるとして、世界保健機関(WHO)や日本禁煙学会などが禁煙を呼び掛けている。4月号の本連載では、トラックドライバーの喫煙率が全国平均の約2倍の57%である旨について触れました。この機会に、禁煙にチャレンジされてはいかがでしょうか。

《全日本トラック協会 SAS 検査受託機関》
NPO 法人 ヘルスケアネットワーク (OCHIS)
副理事長 作本 貞子
「安全と健康を推進する協議会(両輪会)」代表
国土交通省健康起因事故対策協議会委員
TEL : 06-6965-3666
FAX : 06-6965-5261
東京オフィス TEL : 03-3295-1271
E-mail sakumoto@ochis-net.com
HP <http://sas.ochis-net.jp/>

緊急事態宣言の中でも、必要な物資を滞ることなく運んでくださるトラックドライバーさん。この「大車輪の働き」に、多くの国民が感謝されています。だからこそ、健康な身体で安全運行を行っていただきたいと願うものです。

(次回は6月8日号に掲載)